

# 大阪公立大学医学部附属病院

# 患者総合支援センター たより

特集

## 肝胆膵内科

## 新診療科部長就任のご挨拶



当院では**肝疾患連携拠点病院**として様々な取り組みを行っています！

### 院内でリーフレットを作成

オリジナルキャラクター  
カンくん



肝臓週間での取り組み

**肝がんもしくは重度肝硬変と診断されたら**  
医療費助成により  
自己負担額が**月1万円**に

**条件**

- B型・C型肝炎ウイルスが原因の肝がん・重度肝硬変で治療を受けている
- 年収が約370万円以下である
- 過去2年間で、ひと月あたりの医療費が高額療養費の基準額を超える月が2回ある
- 肝がん・重度肝硬変の治療研究に協力いただける

※収入47万円未満の条件が適用となります。申請できる場合が限られます。まずは**肝疾患相談支援センター**でご相談ください。

お問い合わせ先  
〒592-8580 大阪府大阪市東淀川区  
〒592-8580 大阪府大阪市東淀川区  
〒592-8580 大阪府大阪市東淀川区  
〒592-8580 大阪府大阪市東淀川区

窓口のご案内  
■ 場所：南門1階3号窓口  
■ 電話：06-6645-2121  
■ 受付時間：9:00~16:45

©OMUH 大阪公立大学医学部附属病院 肝疾患相談支援センター

肝がんや重度肝硬変の患者さんに対し、医療費助成制度のご案内を積極的に行っています。  
院内でリーフレットを作成し、医師と事務職員が連携して、対象となる患者さんが制度を活用できるよう支援しています。



グッズの作成



肝胆膵内科 教授/部長  
打田 佐和子

令和7年10月1日付で肝胆膵内科部長を拝命いたしました打田佐和子と申します。

当科では、肝・胆・膵領域の幅広い疾患に対し、専門医が連携して最新の治療を提供しております。肝疾患においては、B型・C型肝炎に対する抗ウイルス治療を多数の患者さんに実施しているほか、肝細胞癌に対しては外科や放射線科と緊密に連携し、内科的局所治療（ラジオ波・マイクロ波焼灼療法など）を行っております。進行例には薬物療法やカテーテル治療を組み合わせ、患者さん一人ひとりに最適な治療を提供できるよう努めています。

また、近年増加している代謝機能障害関連脂肪性肝疾患（MASLD）や肝硬変・門脈圧亢進症の診療にも注力しており、これらの疾患に対する新規治療薬の治験などにも積極的に取り組んでいます。造影超音波や肝硬度検査、栄養指導をはじめとする多角的な診療体制を整え、より質の高い肝疾患診療を推進しています。

胆・膵疾患についても、診断から手術不能胆・膵がんに対する全身化学療法までを積極的に実施し、多診療科および多職種と協力して治療成績の向上を目指しています。

当院は肝疾患診療連携拠点病院として、地域の医療機関や行政と連携し、肝疾患の早期発見と適切な治療体制の構築に取り組んでいます。さらに、肝胆膵疾患の拾い上げや予防の推進、肝炎デーのイベント、市民公開講座などを通じて、疾患に対する正しい理解を広める啓発活動にも力を注いでいます。

今後も、患者さんが安心して治療を受けられる環境づくりと、地域の先生方との連携強化を図りながら、質の高い医療の提供に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 市民公開講座や医療従事者研修の開催

当院は大阪府肝疾患連携拠点病院として肝炎、肝がん撲滅に向けた取り組みを積極的に行っています。活動の一環として、年に2回肝臓病市民公開講座を開催し、肝疾患の予防や肝炎検査の啓発活動を行っています。今年度は7/26に開催し、約200名の方にご参加いただきました。



測定検査の様子



講義の様子

肝活 目指せ健康長寿！  
大阪公立大学医学部附属病院 肝臓病市民公開講座 OSAKA LIVER FESTA  
配信期間 10/31(金)～12/14(日)  
7月26日(土)大盛況のうちに終了した、肝臓病教室の講義をオンデマンド配信いたします！  
当日の講義資料もダウンロード可能です。ぜひご覧ください！

- 「そんなに飲んでいないのに？なぜか増える“肝臓”の脂のはなし」  
肝臓病病態内科学 講師 藤井 英樹
- 「知って安心・肝がん治療の選択肢～内科での治療～」  
肝臓病病態内科学 教授 打田 佐和子
- 「光らせて切る！ロボットで切る！進化していく肝がん外科治療」  
肝臓病外科 講師 木下 正徳
- 「伸ばして、締めて、貯貯して！～肝臓と筋肉の知られざる関係～」  
元山医院 院長 元山 安行
- パネルディスカッション「おしえて！肝臓病みんなのギモン」  
肝臓病病態内科学 病態教授 榎本 大

視聴方法  
下記URLまたは右のQRコードからアクセスしてください  
<https://onm.info/mthahydx>

講座をオンデマンドで配信中！

また、地域のかかりつけ医や専門医療機関との連携を深めるため、年に1回、医療従事者向けの研修会を開催しています。これらの取り組みを通じて、肝炎医療の質の向上と情報共有を図っています。

さらに、ICTを活用し、研修コンテンツをオンラインで提供することで、対面での参加が難しい医療機関や職種の方々にも時間や場所を問わず受講いただける環境を整えています。



公演中の様子

# ゲノム診療科

ゲノム診療科では“遺伝子”に関係するあらゆるご紹介をお受けしています。

## ・遺伝学的検査による診断補助

確定診断や、病型や重症度の参考になることもあります。原因不明の症状があり遺伝子の変化が原因と疑われる場合には網羅的に遺伝子を調べる場合もあります。

## ・遺伝にまつわる相談への対応 (遺伝カウンセリング)

### ●疾患例

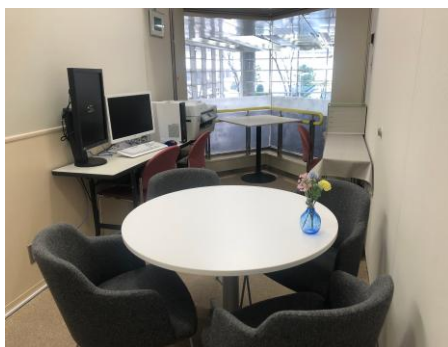
小児から成人まであらゆる年齢の方が対象です。

- ・ 遺伝性腫瘍：NF1、HBOC、Lynch症候群 等
- ・ 代謝性疾患：ファブリー病、ムコ多糖症、ゴーシェ病 等
- ・ 神経疾患：筋ジストロフィー、脊髄小脳変性症 等

その他、染色体異常や遺伝性難聴などあらゆる遺伝性疾患のご相談をお受けします。

### ●ご留意いただきたい点

- ・ 遺伝学的検査は結果と臨床像の照合をして検討します。事前に臨床情報を詳しく教えていただけますと幸いです。
- ・ 基本的に治療やフォローはご紹介元をお願いしております。
- ・ 完全予約制です。事前に地域医療連携室を通してご予約下さい。
- ・ 遺伝カウンセリング、遺伝学的検査は自費診療になる場合があります。
- ・ 疾患によっては遺伝学的検査を行える検査機関がない場合もあります。



遺伝カウンセリングルーム



遺伝カウンセリング風景

# 歯科口腔外科

当科では院内の各診療科と連携し、周術期口腔機能管理や、ビスホスホネート製剤やデノスマブ開始前の口腔内精査、入院中通院困難な患者の応急処置の必要な歯科疾患の治療を行っております。

周術期口腔機能管理としては口腔ケアをはじめとし、抜歯や動揺歯の固定、挿管時の口腔プロテクターの作成、粘膜炎対応、クリーンルームへの往診等を行っております。

また、地域連携を通して、歯科医院では治療困難な親知らずの抜歯や、歯性上顎洞炎、難治性口内炎、顎関節症、粘膜疾患、外傷など様々な治療を行っております。

その他、NSTカンファレンスや妊婦教室への参加も行っております。

当科では各診療チェアに口腔外バキュームを設置し、状況に応じフルPPEで感染対策を行いながら治療をしています。

**適切な治療を提供できるよう歯科スタッフ一同で尽力いたします。どうぞお気軽にご相談ください。**



# 次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

心臓血管外科

整形外科

## Face to Faceの会のご案内

今回は 令和8年3月7日（土）に開催します。

### 地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

**FAX：06-6646-6215**

**URL：**[https://www.hosp.omu.ac.jp/  
health\\_professionals/area/area.html](https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html)

#### ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、  
FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、  
診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や  
別添していただく診療情報提供書はできる限り  
詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。  
また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

**初診受付時間** : 8 : 45 ~ 10 : 30

**休診日** : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。